国際音声記号(改訂 2018)

子音 (肺気流) © 2018 IPA

1 11 (MFX(ML)	′																			_	2010	
	両唇	季音	唇包	自音	歯	音	歯茎	菩	後部	歯茎音	そり	舌音	硬口	蓋音	軟口	蓋音	口蓋	垂音	咽頭	頁音	声門	月音
破裂音	p	b					t	d			t	q	С	J	k	g	q	G			3	
鼻音		m		m				n				η		ŋ		ŋ		N				
ふるえ音		В						r										R				
たたき音 文は弾き音				V				ſ				r										
摩擦音	ф	β	f	V	θ	ð	S	Z	ſ	3	ş	Z _L	ç	j	X	Y	χ	R	ħ	S	h	h
側面摩擦音							ł	3														
接近音				υ				J				J		j		щ						
側面接近音								1				l		λ		L						

枠内で記号が対になっている場合、右側の記号が有声音を、左側の記号が無声音を表す。網掛け部分は、不可能と判断された調音を表す。

子音 (非肺気流)

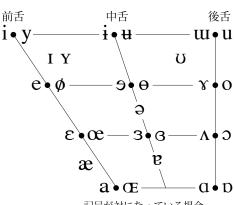
吸着音	有声入破音	放出音				
○ 両唇音	6 両唇音	• 例:				
歯音 歯音	d 歯音/歯茎音	p' 両唇音				
! (後部)歯茎音	∮ 硬口蓋音	t' 歯音/歯茎音				
≠ 硬口蓋歯茎音	g 軟口蓋音	k' 軟口蓋音				
■ 歯茎側面音	G 口蓋垂音	S' 歯茎摩擦音				

母音 狭

半狭

半広

広



記号が対になっている場合、 右側の記号が円唇母音を表す。

その他の記号

M 無声両唇軟口蓋摩擦音

W 有声両唇軟口蓋接近音

U 有声両唇硬口蓋接近音

H 無声喉頭蓋摩擦音

♀ 有声喉頭蓋摩擦音

2 喉頭蓋破裂音

C Z 歯茎硬口蓋摩擦音

┨ 有声歯茎側面弾き音

h の同時調音

破擦音と二重調音は、必要な場合 連結記号でつないだ2つの記号で

表すことができる。

kp

補助記号

Impound	•										
。無	声]	ņ	ģ		息漏れ声	þ	a	1	歯音	ţ	ď
、 有	声	Ş	ţ	~	きしみ声	þ	a]	舌尖音	ţ	d
h 有	気音	th	dh	~	舌唇音	ţ	ğ	_	舌端音	ţ	₫
強	い円唇化	Ş		W	唇音化	tw	d^{w}	~	鼻音化		ẽ
弱	い円唇化	၃		j	硬口蓋音化	tj	dj	n	鼻音開放		dn
前	進 1	ų		Y	軟口蓋音化	tΥ	d^{γ}	1	側面開放		dl
_ 後	退	<u>e</u>		r	咽頭音化	t٢	d۹	٦	無音開放		ď
•• 中	舌化	ë		~	軟口蓋音化ま	きたは咽頭	音化	1			
× 中	央化	ě		_	上寄り	ę	(<u>I</u> =	有声	歯茎摩擦音)		
音	節主音]	ņ		_	下寄り	ę	(<u>β</u> =	有声	両唇接近音)		
非	音節主音	e		4	舌根前進		ę				
へ R音	音性 谷	ð	a	۰	舌根後退		ę				

超分節的要素

超短

但力即的女亲	
主強勢	founə tıʃən
』 副次強勢	poone ajen
【 長	er
* 半長	e'
超短	ĕ

小さい (脚) 境界

大きい (イントネーション) 境界

音節境界 лі.ækt

連結 (無境界)

声調と語アクセント 平板 曲線

ぎまたは 】 超高 ě shu / 上昇 é ê 1高 ┃ 下降 ē é 一 中 **1** 高上昇 è è / 低上昇 è ↑ 上昇下降 」 超低 ダウンステップ / 全体的上昇

アップステップ 🔪 全体的下降

基線の下まで伸びる記号の場合は、補助記号を上に付けてもよい。例